西暦	年号	年齢	事項
1801	享和元	1	8.1山崎に生まれる。 細井平洲・本居宣長没。
1815	文化12	15	付近に教える師がなかった。(鷲津松陰、河村乾堂に学ぶ。)
1819	文政2	19	大沼竹渓を訪ねて昌平黌に入る。
1825	文政8	25	寺門静軒に会い、駒込に開塾。
1831	天保2	31	江戸尾張侯の儒官になる。
1833	天保4	33	山崎に帰省。
1838	天保9	38	8.25江戸出発帰省 10.2市ヶ谷に帰る。
1839	天保10	39	2.20尾張僖公(斉温)薨じ12世斉荘尾張侯となる。
1845	弘化2	45	7月斉荘公薨じ慶臧公13世藩主となる。
1849	嘉永2	49	慶勝公14世尾張藩主となる。
1858	安政5	58	7月慶勝公蟄居。安政の大獄。茂栄公15世藩主となる。
1859	安政6	59	茂栄(玄同公)に重く用いられる。
1863	文久3	63	8月茂栄公隠居。義宜公16世藩主となる。
1864	元治元	64	長州征伐に尾張公出る。
1867	慶応3	67	弘道館総裁督学となる。
1868	明治元	68	名古屋に帰り中秋賜宴に出る。
1869	明治2	69	11月明倫堂学校と改称教授となる。
1870	明治3	70	2月明倫堂督学となる。
1871	明治4	71	7月明倫堂廃校。朝日塾を開く。 廃藩置県。
1881	明治14	81	史略、文鈔 出版。廃塾。山崎に帰る。
1884	明治17	84	再度上京。「老子講義」出版。
1886	明治19	86	斯文学会 講師となり、「孫子」を講義する。
1887	明治20	87	巌谷修邸で「老子」講義、伊藤博文 感動する。
1888	明治21	88	米寿を中村楼で開く
1890	明治23	90	詩鈔出版。
1891	明治24	91	2月14日牧山没